

令和3年度前期（7月）学校評価アンケート集計結果

京都市立峰ヶ岡中学校

A: そう思う・大体そう思う

B: あまりそう思わない・そう思わない

		割合(%)						割合(%)	
保護者アンケート(327名/576名...約57%)		A	B			生徒アンケート(540名/576名...約94%)		A	B
1	こどもは学校に行くのを楽しみにしている	87.5	12.5			楽しく学校生活を送れていますか?		93.1	6.9
2	こどもは授業を受けることを楽しみにしている	74.3	25.7			学校行事や学級活動に積極的に参加できていますか?		88.7	11.3
3	生徒指導上の問題について、学校は適切に対応している	89.3	10.7			学校のきまりを守って、学校生活を送っていますか?		97.4	2.6
4	こどもは積極的に部活動や生徒会委員会や学級の係活動に参加している	85.9	14.1			部活動、生徒会委員会や学級の係活動に積極的に取り組んでいますか?		89.6	10.4
5	こどもは授業をわかると言っている	61.8	38.2			授業の内容は理解できていますか?		79.1	20.9
6	こどもは家庭学習に取り組んでいる	60.2	39.8			家で予習・復習・宿題に取り組んでいますか?		65.2	34.8
7	こどもは自分の意見を進んで言える	69.1	30.9			自分の思いや考えを進んで発表していますか?		52.8	47.2
8	こどもは進んで読書をする習慣が身についている	33.0	67.0			進んで読書をしていますか?		58.1	41.9
9	バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠が定着するように働きかけている	78.0	22.0			バランスの良い食事、適度な運動、十分な睡眠を心がけていますか?		78.9	21.1
10	こどもは学校での出来事や学んだこと等を家で話をする	78.3	21.7			学校での出来事や学んだことを、家で話していますか?		79.1	20.9
11	学校はこどものことについて相談に適切に対応している	83.5	16.5			先生はさまざまな相談に応じてくれますか?		90.0	10.0
12	学校（学年・学級）の取り組みや状況を家庭にお知らせしている	80.7	19.3			学校からの連絡（プリント等）は、必ず保護者に伝えてありますか?		85.0	15.0

○ 今回より二次元コードでも回答可能としたアンケート方法で行いました。保護者57%の回答率は、兄弟姉妹それぞれへの回答ではなく、家庭数になってしまったためです。後期からは、それぞれのお子達についてご回答いただくよう周知してまいります。ご協力ありがとうございます。

○ 学校生活の項目について、生徒と保護者への質問の文言が統一されていない部分があり比較しにくいものがありましたが、生徒は、概ね、学校生活全般で学校のきまりを守りながら、楽しく過ごしていることが見て取れます。

○ 学習に関する項目(5・6・7)で、「あまりそう思わない・そう思わない」が30～40%と高く、生徒・保護者の回答の開きも大きくなっています。項目5では、生徒は理解しているとしても、その結果として定期テストや学期末の成績から、保護者の方はわかっていないと判断されているように感じます。生徒の得手不得手はありますが、授業で「分かる」ということを目指して教員も「工夫した授業」等、授業改善の必要性を感じました。

項目6の家庭学習では、生徒は宿題をやっているつもり、保護者の方はもっと家庭学習をしてほしいと思っておられることがわかります。また、中学校では小学校のように毎日の課題ではなく、提出期限を決めての課題が多いので、家庭での日々の学習が見えてこないかもしれません。しかしながら、家庭で学習に向かう姿勢は、学ぶ喜びや向上心が必要になってきます。内的な動機付けを保護者の方とも連携をとって推し進める必要を感じます。

項目7については、質問が生徒は授業中を、保護者は家庭や日常でのお子達の様子をイメージするような内容になっており、そのまま比較はできませんが、自分の思いや意見を伝えることとともに、相手の意見を聴き自身の考えを深められるような手立てが授業等で展開できるよう努めてまいります。

○ 学校では朝読書の時間を設定していますが、読書の楽しさを感じてもらうまでには至っていません。学校だけでなく家庭でも本を手にとることやお子達と読書について話題にいただけただけありがたいです。

○ 項目11の一人一人への対応、項目12の家庭への情報発信について、生徒・保護者の回答に開きがありました。生徒は学校ですぐに教職員と接するため相談していると感じてくれているようです。ただ、教職員には言いにくいことも保護者に相談していたり、学校での様子を十分にお話しできる機会が少なく、信頼関係が不十分であると見取れます。生徒の成長には保護者との連携が不可欠です。今後、学校の様子をホームページ等でも、お知らせしていくことと合わせて、しっかりと連携をとっていきたいと思います。